

2021年度 健康経営方針

2021年1月4日



目次

健康経営宣言

健康経営推進体制

安全衛生委員会

社員と社会への貢献の健康経営

中期健康経営推進計画

米子空港サービス（株）
健康経営宣言

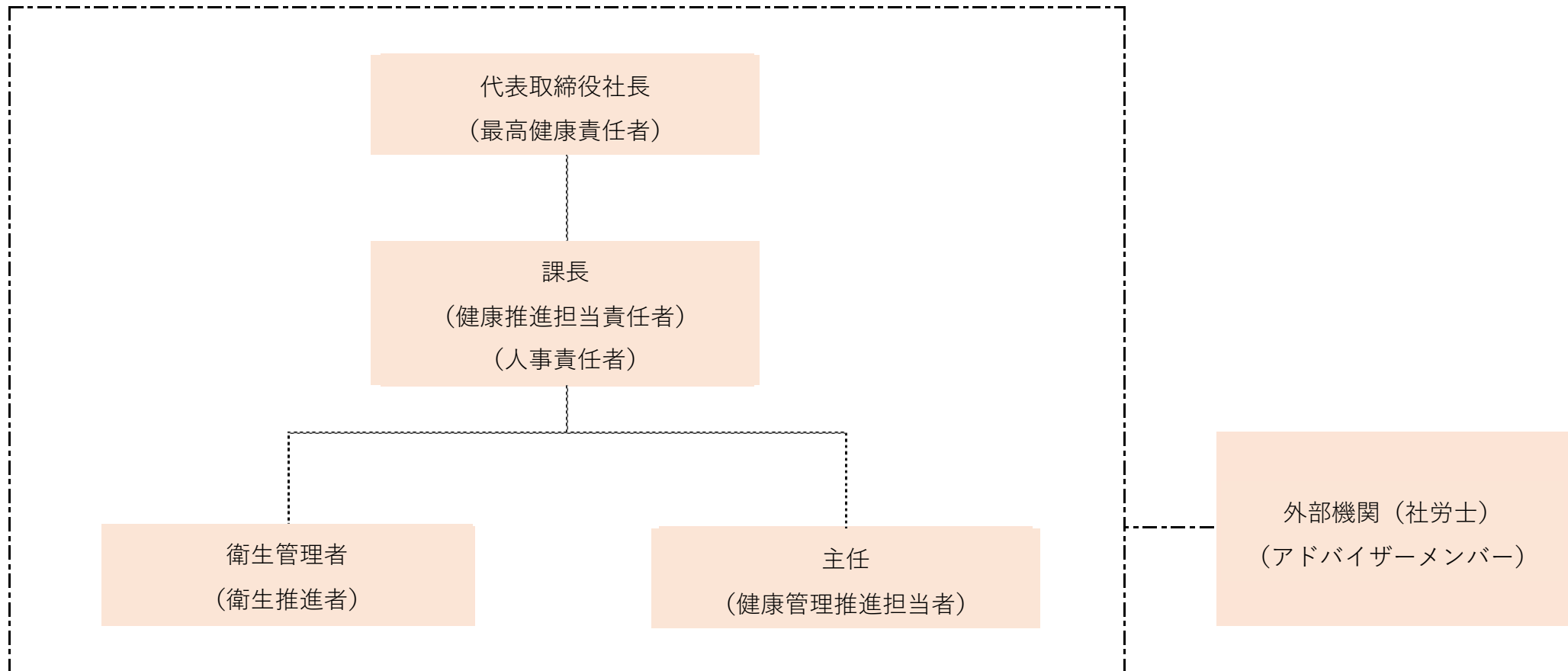
米子空港サービスでは、従業員一人ひとりが公私にわたって心身共に健康であり、いきいきと自由闊達に仕事に取り組んでいくことが重要だと考えています。

「従業員の安全と健康の確保、快適な職場環境づくりは企業活動の基盤である」という考えの下、従業員の健康維持・増進、そして健康で元気に働くことのできる職場環境の整備に向けて、積極的に取り組んでいくことを宣言します。

令和3年1月4日
米子空港サービス株式会社
代表取締役社長 谷藤 裕

健康経営推進体制（2020年度設置）

※労働安全衛生法に基づいた衛生推進者の設置に加え、衛生管理者を設置して、従業員の健康保持・増進に努めています。



安全衛生委員会

※労働安全衛生法上、努力義務である衛生委員会を設置し、経営層を中心とした委員会の設置及び連携を取れる体制を構築することで、会社全体として取り組んでいきます。

中央安全衛生委員会

年度方針、基本施策の立案、委員会の運営状況の監督、各事業所の動向確認、改善
定例会原則年2回開催

【メンバー】最高健康責任者、健康推進担当責任者

(安全) 衛生委員会

(安全) 衛生に関する実施計画、規則の作成、災害防止、健康保持増進に関する審議、改善
定例会原則年4回開催、臨時会を必要に応じて開催

【メンバー】衛生管理者、健康管理推進担当者、各セクション代表者

社員と社会への貢献の健康経営

《社員への貢献》

CSR・ESG・CSV・SDGsの観点から施策を行っていきます。

上記観点をもとに、中期計画に掲げた取組みを実施し、従業員に「心理的安全性やエンゲージメント」を担保します。また、風通しの良い社内風土を醸成することにより忌憚のないコミュニケーションを実施することで、社員の安定的な働きがいを支援します。

且つ、従業員のモチベーションやエンゲージメントの向上に基づく従業員一人一人の自律性の向上を支援します。

《社会への貢献》

社外に向けての情報発信を行い、必要に応じて取材対応等を行い、健康経営を行いたい企業や団体に対して、当社の事例を公表することで、社会貢献を行います。

また、その情報を外部媒体で社員が目にすることで当社の取組みを知り、会社も社会と共に変化をしていることを理解することで、社員自身も自己研鑽を行うというポジティブ連鎖を行えるよう、取り組みます。

中期健康経営推進計画

経営トップによる
「健康経営方針」
の社内共有

2020年

健康経営の基盤づくり
「健康経営宣言」
(社員の健康づくり宣言)

- ・健康診断、健診事後措置
- ・長時間残業面談、経過対応
- ・ストレスチェック
- ・高ストレス者の発見、アプローチ
- ・健康情報の統計分析

2021年

健康経営施策実行

- ・全社員面談
- ・健康経営セミナー
- ・健康情報提供
- ・各種健康教育
- ・(安全) 衛生教育

2022年

行動変容の実現

- ・組織評価フィードバック
- ・個別職場支援

◎労働生産性向上
◎企業価値向上
◎従業員が自由に元気・
闊達に働く会社

※各種施策を確実に行うため、上記取組（施策）内容について、マイルストーンを設定し、PDCAサイクルを確立します。